八雲町郷土資料館農機類標本台帳

一般名称: 大豆粕粉砕機	現地の通称:

資料種別: ◉ 製品-実物 ○ 製品-レプリカ ○ 製品-模型 ○ 製品図面 ○ 写真等 ○ 図書掲載 ○ その他

資料種類:
- ☐ 人力用具 ☐ 手押式 ☐ 耕耘用 ☐ 調製用
- ☐ 畜力用具 ☐ 乗用式 ☐ 施肥播種 ☒ 施設類
- ☒ 原動機具 ☐ 牽引式 ☐ 管理用 ☐ 機素
- ☐ トラクタ具 ☒ 定置式 ☐ 収穫用 ☐ その他

管理プレートNo.

台帳No. Y179

相手先番号等

統一分類記号

製作者・会社: 今間鉄工所、 山形県鶴岡市

製造市・国名

製造年_購入年,標本収集年

使用目的・使用方法等

本機は粕を粉砕して肥料化するための定置型粉砕機。
大豆油は食用油として優れた性質があるため、油脂含量は少ないが、今の世界で使われているが、現代の窄油法になる前は、油脂を除いた粕が良好な肥料に使えるため、農家に払い下げられた。大豆から窄油した後の粕は、窄油する時に座布団大で厚さ10cm内外に強く圧縮し、乾燥固化しているため、本機を使って粉砕したのだる。

粉砕構造は未調査

利用経過収集記録意義等

未調査

仕様書_解説等

仕様未調査
軸回転：100rpm、動力：4馬力内外

右に全体図

外観特色関連図等

資料の所在

資料追記事項

資料管理経過

作業メモ追記文

台帳管理番号 ・ Y179